

2015年3月25日

奈良文化財研究所都城発掘調査部史料研究室

「木簡関係研究文献一覧」リンク機能追加のお知らせ

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、広く皆さまにご利用頂いております、木簡画像データベース「木簡字典」に、木簡関係の研究文献一覧を作成し、公開することになりました。御取材方、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

日時：2015年3月30日（月）より公開

内容：「木簡字典」に「木簡関係研究文献一覧」へのリンク機能を追加

個別木簡について、これを取り上げる研究文献一覧を作成し、「木簡字典」の個別木簡の詳細情報画面に表示される研究文献一覧画面へのリンクボタンより一覧できるように変更（詳細は別紙参照）。

(1) データ内容

研究文献情報としてタイトル、著者、掲載誌、巻号、出版年を表示（新書はシリーズ名も表示）。他の論文関係のデータベース（法政大学国際日本学研究所小口雅史氏編「日本古代史関係研究文献目録データベース」*、国立情報学研究所「CiNii」）へのリンクも表示。

(2) データ数

「木簡字典」に搭載されている1000点余の木簡に関する、延べ約2000点の研究文献情報を公開予定（2015年3月現在、毎月更新）

*このデータベースは限定的に公開されているものですが、このリンクに限り自由に閲覧可能です。

URL：<http://jiten.nabunken.go.jp/index.html> 「木簡字典」（検索・表示例は別紙参照）

*奈良文化財研究所ホームページ「データベース一覧」にもリンクがございます。

※開発の経緯

- ・これまで、木簡一点一点についてそれを取り上げた研究文献を一覧表できるものはなかった。
- ・「木簡字典」により木簡の画像や釈文等詳細情報が公開されたが、その木簡がどのように解釈され、どう位置づけられるかなど、さらに詳しい情報を知るためには、膨大にある研究文献を一々探すほかなかった。

※期待される効果

- ・木簡一点一点について、これを取り上げる研究文献をリスト化し、表示することで、容易に研究文献が一覧可能に。
- ・研究文献は研究書や雑誌掲載の学術論文だけでなく、コラム他、一般向けの新書等も含む。
→研究者はもちろん、一般の方にも木簡を通して新たな歴史的認識を得るのに役に立つ。
- ・日本古代史関係研究文献目録データベース（小口雅史氏編）の当該論文の情報ページへのリンクを貼りつけることで研究文献の初出・再録情報が入手可能に。
- ・一般公開されているCiNii（国立情報学研究所）の当該論文の情報ページへのリンクを貼りつけることで論文がPDFファイルで閲覧可能に。

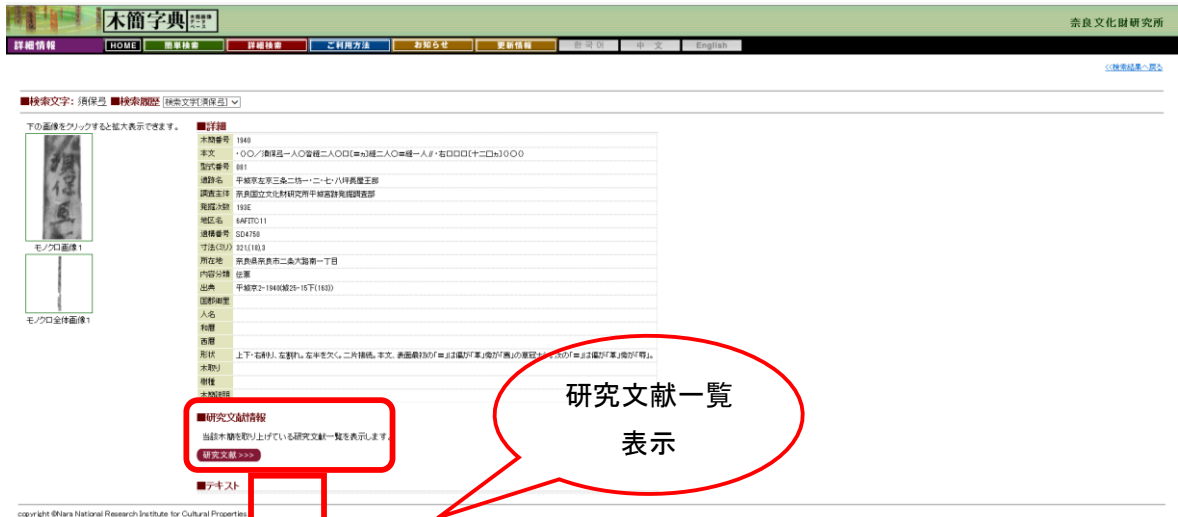
本開発は科学研究費補助金基盤研究（S）「木簡など出土文字資料の資源化のための機能的情報集約と知の結集」（2013年度～2017年度（予定）研究代表者：渡辺晃宏）による研究成果である。

（お問い合わせ先 奈良文化財研究所 都城発掘調査部 史料研究室 Tel 0742-30-6837

法政大学国際日本学研究所 所長：小口雅史氏 nihon@hosei.ac.jp

※試験運用は、3月26日（木）より開始します。取材上必要な方はご自由にご覧ください（検索方法は別紙参照）。

検索例と画面紹介



新機能

研究文献一覧画面



※全ての木簡データに付随するものではありません。